



さまざまなことにチャレンジ

前職は東関東支社営業部長。故郷の香川県を担当エリアに持つ四国支社と中国支社、東北支社が長く北信越勤務は初めて。「大成建設グループの創業者『大倉喜八郎』が生まれ育った新潟県新発田

市を抱える特別な地の支社長を任されたことを光栄に思う。失敗を恐れず、さまざまなことにチャレンジしていく。同社は新発田市内にある石川川でカーボンニュートラル社会の実現に貢献する中小水

が、各営業所は地域に根付いている。能登半島地震と奥能登豪雨の被災地の復旧・復興事業には、社員と協力会社一丸となって取り組む」。

「当社は被災地にほど近い川北町に他社との共同出資で造った合材工場『加賀アスコン』を持っており、ここでは環境に優しい中温化アスファルト合材の供給が可能だ。このプラントを活用して被災地の復興に貢献していきたい」。

力発電事業を推進中。2027年度に操業開始の予定だ。「異業種に進出し、カーボンニュートラルにも貢献できるのは光栄なこと。是が非でも成功に導きたい」。

（4月1日就任。趣味は妻とのゴルフと温泉巡り。高松高専土木工学科卒。香川県出身、57歳）

北信越支社の担当エリアは、新潟、富山、石川の3県と長野の北部、福井の東部まで幅広い。「エリアは広い

身、57歳）